

製品名: Sg III ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab17807**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA
反応性	人間、ネズミ
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:100-1:300,ICC/IF 1:50-1:200,ELISA 1:10000-1:20000
分子量	53kDa

抗原情報

遺伝子名	SCG3
別名	SCG3; Secretogranin-3; Secretogranin III; SgIII
遺伝子 ID	29106.0
SwissProt ID	Q8WXD2
免疫原	抗血清はヒト SCG3 の N 末端領域由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 21-70

背景

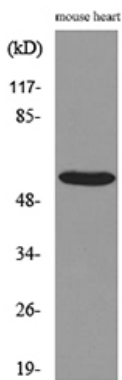
セクレトグラニン III(SCG3) ホモサピエンス この遺伝子によってコードされるタンパク質は、神経内分泌分泌タンパク質のクロモグラ

ニン/セクレトグラニンファミリーに属する。グラニンは、生理活性ペプチドの前駆体として機能する可能性がある。一部のグラニンは、プロホルモンの選別およびタンパク質分解におけるヘルパータンパク質として機能することが示されているが、このタンパク質の機能は不明である。この遺伝子には、異なるアイソフォームをコードする2つの転写バリエーションが見つかっている。[RefSeq 提供、2009年9月]、細胞内局在：神経内分泌および内分泌分泌顆粒。、組織特異性：脳、心臓、腎臓、肝臓、骨格筋で発現。、

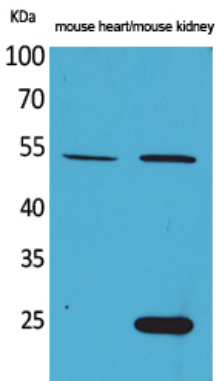
研究分野

神経科学; 神経伝達; 分泌小胞; グラニン; 代謝; 疾患の種類; がん; 神経学的プロセス

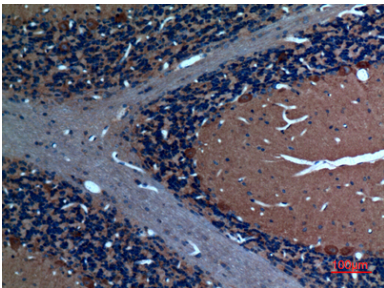
画像データ



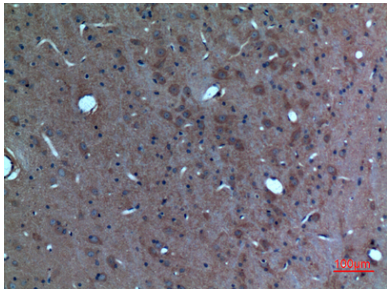
SCG3 抗体を使用したマウス心臓細胞溶解物のウェスタンブロット分析。



Sg III ポリクローナル抗体を用いたマウス心臓、マウス腎臓細胞のウェスタンブロット分析。二次抗体は 1:20000 に希釈されました。



パラフィン包埋ラット脳の免疫組織化学分析、抗体は 1:100 に希釈された



パラフィン包埋ラット脳の免疫組織化学分析、抗体は 1:100 に希釈された